





2024年度  
(令和6年度)IT総合学科  
シラバス一覧表

科目No	科目名	科目区分	授業形態	対象学年	前期・後期	毎週・集中	週の講義数/ 集中講義数	履修時間	単位
IT001	Office演習 I	専門基礎	実習	1	前期	毎週	3	51	1
IT002	ビジネスマナー I	一般教養	講義	1	前期	毎週	2	34	2
IT003	Illustrator	専門	実習	1	前期	毎週	4	68	2
IT004	HTMLコーディング I	専門	実習	1	前期	毎週	4	68	2
IT005	JavaScript I	専門	実習	1	前期	毎週	3	51	1
IT006	Unity C# I	専門	実習	1	前期	毎週	2	34	1
IT007	IT/パスポート I	専門	演習	1	前期	毎週	3	51	1
IT008	基本情報処理技術者 I	専門	演習	1	通年	毎週	4	136	4
IT009	Linux I	専門	実習	1	前期	毎週	2	34	1
IT010	Office演習 II	専門基礎	実習	1	後期	毎週	3	51	1
IT011	ビジネスマナー II	一般教養	講義	1	後期	毎週	2	34	2
IT012	Photoshop	専門	実習	1	後期	毎週	4	68	2
IT013	HTMLコーディング II	専門	実習	1	後期	毎週	4	68	2
IT014	JavaScript II	専門	実習	1	後期	毎週	3	51	1
IT015	Unity C# II	専門	実習	1	後期	毎週	2	34	1
IT016	IT/パスポート II	専門	演習	1	後期	毎週	3	51	1
IT017	Linux II	専門	実習	1	後期	毎週	2	34	1
IT018	キャリアデザイン I	一般教養	講義	2	前期	毎週	3	51	3
IT019	ポートフォリオ I	専門	実習	2	前期	毎週	2	34	1
IT020	ネットワーク技術	専門	講義	2	前期	毎週	3	51	3
IT021	ネットマーケティング	専門	講義	2	前期	毎週	2	34	2
IT022	AI開発	専門	実習	2	前期	毎週	3	51	1
IT023	Webアプリ開発 I	専門	実習	2	前期	毎週	3	51	1
IT024	基本情報処理技術者 II	専門	演習	2	前期	毎週	3	51	1
IT025	Java I	専門	実習	2	前期	毎週	3	51	1
IT026	プレゼンテーション演習 I	専門基礎	実習	2	前期	毎週	3	51	1
IT027	キャリアデザイン II	一般教養	講義	2	後期	毎週	3	51	3
IT028	ポートフォリオ II	専門	実習	2	後期	毎週	2	34	1
IT029	知的財産管理	一般教養	講義	2	後期	毎週	2	34	2
IT030	AI活用	専門	実習	2	後期	毎週	3	51	1
IT031	Webアプリ開発 II	専門	実習	2	後期	毎週	3	51	1
IT032	プロジェクトマネジメント	専門	講義	2	後期	毎週	2	34	2
IT033	IOT	専門	講義	2	後期	毎週	2	34	2
IT034	Java II	専門	実習	2	後期	毎週	3	51	1
IT035	プレゼンテーション演習 II	専門基礎	実習	2	後期	毎週	3	51	1
IT036	卒業研究	専門基礎	講義	2	後期	毎週	2	34	2
IT037	Figma	専門	実習	2	前期	毎週	2	34	1
IT038	AfterEffect	専門	実習	2	後期	毎週	2	34	1

**【科目コード：IT001】**

科目	Office 演習 I	科目区分	専門基礎
履修時間	51時間	授業形態	実習
開講学期	前期	対象学年	1年
担当講師	高橋 由美子	単位数	1単位

**【授業のねらい】**

Word の基本操作を理解し、スピード入力ができるタッチタイピングや編集機能の習得、ビジネスシーンに必要な書類や応募書類の作成を実践的に活用できることを目標とする。また、授業内容と関連する資格として「日本語ワープロ検定試験2級」の取得を目指す。

**【授業の展開計画】**

- 第1回…………… Word の概要と基礎知識
- 第2回…………… 文字の入力方法、タッチタイピングの説明と練習
- 第3回…………… 文書の作成、10分間のタイピング練習、  
タイピング練習チェック表に文字数を記録
- 第4回…………… 表の作成
- 第5回…………… 文書の編集①
- 第6回…………… 文書の編集②
- 第7回…………… 表現力をアップする機能
- 第8回…………… 便利な機能（検索・置換、PDF ファイルの保存）
- 第9～15回…………… 試験対策と模擬問題の実施、2級模擬問題練習チェック表に記録
- 第16回…………… 学期末試験
- 第17回…………… 日本語ワープロ検定試験

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（40点満点）と試験点数（60点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。  
提出物①：2級模擬問題練習チェック表

**【テキスト】**

日本語ワープロ検定試験 2級・準2級 模擬問題集  
よくわかる Microsoft Word 2021基礎

**【参考文献・その他】**

無し

**【科目コード：IT002】**

科目	ビジネスマナー I	科目区分	一般教養
履修時間	34時間	授業形態	講義
開講学期	前期	対象学年	1年
担当講師	高橋 由美子	単位数	2単位

**【授業のねらい】**

社会人としての最低限必要なマナーと心構えを身に付け、基本的な判断や行動ができるようになる。また、職場におけるふさわしい身だしなみ、敬語の使い方や電話対応の基本を通して人と接する際のコミュニケーションスキルを学び、活かせるよう実践練習する。

**【授業の展開計画】**

- 第1回……………アイスブレイクでの自己紹介及び他己紹介、就職に対する心構え  
・就職に対する希望条件チェックシート  
・「どんな社会人になりたいか」の作文
- 第2回……………働くことの意義と自己分析ワーク
- 第3～6回……………自分史を作成、Word で作成編集  
キャリア面談（1年次に年3回実施）1回目（5月）
- 第7回……………自分に課したミッションを考える、Word で編集
- 第8～10回……………ビジネスマナー I  
・ビジネスマナーとは ・服装と身だしなみ  
・立ち居振る舞い ・あいさつと返事
- 第11～14回……………コミュニケーションの基本マナー I  
・コミュニケーションとは ・ビジネス会話  
・敬語 ・接遇用語 ・クッション言葉
- 第15回……………電話の基本マナー I  
・電話対応のポイント
- 第16回……………学期末テスト
- 第17回……………電話の基本マナー I  
・電話の掛け方 ・電話の受け方 ・携帯電話のマナー

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（40点満点）と試験点数（60点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。  
提出物①：就職に対する希望条件チェックシート  
提出物②：「どんな社会人になりたいか」の作文  
提出物③：自分史

**【テキスト】**

ビジネスマナー I（オリジナルテキスト）

**【参考文献・その他】**

ワークガイダンス講習（第一・二分冊）  
自信がつくビジネスマナー

**【科目コード：IT003】**

科目	Illustrator	科目区分	専門
履修時間	68時間	授業形態	実習
開講学期	前期	対象学年	1年
担当講師	末續河南衣	単位数	2単位

**【授業のねらい】**

- ① Illustrator 基本操作ができる。
- ② デザインのセオリー、基本原則を知ることができる。
- ③ 色、配色について知ることができる。レイアウトデザインについて知ることができる。
- ④ 色々な書き出しデータの特徴を知ることができる。
- ⑤ 印刷物の入稿データの仕方、その他のデータについて知ることができる。
- ⑥ 意欲的に課題制作に取り組むことができる。自分なりのオリジナル制作、重要性、大切さを知ることができる。
- ⑦ 作品の目的や意図を明確に持っていることをアピールできる。

**【授業の展開計画】**

## 第1回

- ① デザインについて
- ② Adobe ダウンロード初期設定

## 第2回

- ① Illustrator の基本操作
- ② オブジェクトの基本操作

## 第3回

- ① カラー設定の基本操作
- ② オブジェクト編集の基本操作

## 第4回

- ① 文字編集の基本操作

## 第5回

- ① タイポグラフィを意識したバナー制作
- ② 課題制作（タイポグラフィを意識したバナー）

## 第6回

- ① パスの基本操作

## 第7回

- ① 基本操作復習
- ② 課題（内容未定）

## 第8回

- ① オブジェクトの応用操作

## 第9回

- ① レイアウトの補助機能
- ② カラー設定の応用操作

## 第10回

- ① レイヤーの応用操作

## 第11回

- ① 文字編集の応用操作
- ② パスの応用操作

## 第12回

- ① イラストレーション
- ② 課題（内容未定）

## 第13回

- ① 画像トレースを使用したイラストレーション

第 14 回

- ① ロゴデザイン

第 15 回

- ① Web デザイン
- ② 写真を配置した DM 第 16 回 9 月 10 日
- ③ 課題 (内容未定)

第 16 回

学期末テスト

第 17 回

- ① グラフを作成する
- ② 印刷原稿の作成
- ③ 見開きパンフレットのデザイン

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点 (40 点満点) と試験点数 (60 点満点) の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

Illustrator®クイックマスターCC Windows&Mac

**【参考文献・その他】**

なるほどデザイン

**【科目コード：IT004】**

科目	HTML コーディング I	科目区分	専門
履修時間	68時間	授業形態	実習
開講学期	前期	対象学年	1年
担当講師	栗国 朝也	単位数	2単位

**【授業のねらい】**

ホームページ作成で必要となる、HTML・CSS のファイル制作の基礎を学びコーディング技術の基礎を、みにつける。

**【授業の展開計画】**

第1回～第3回	HTML 5 の基礎知識・CSS 3 の基礎知識
第4回～第5回	Web サイトの構築
第6回～第8回	トップページの作成
第9回～第10回	サブページ作成・リンクの設定・Web ページの動作検証
第11回～第12回	表を挿入した Web ページの作成 サイドメニューのある Web ページの作成
第13回	動画やマップを挿入した Web ページの作成
第14回	フォームを利用した Web ページの作成
第15回～第16回	過去問題
第17回	学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

1冊ですべて身につくHTML&CSSとWebデザイン入門講座

Webクリエイター能力認定試験スタンダード問題集【HTML5対応】

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT005】**

科目	JavaScript I	科目区分	専門
履修時間	51 時間	授業形態	実習
開講学期	前期	対象学年	1 年
担当講師	長田 一	単位数	1 単位

**【授業のねらい】**

プログラミングの基本を知り自ら考えてコードを書けるようになる事を目指します。

**【授業の展開計画】**

## 第 1 回

プログラムを作成する準備をしよう・プログラムを作りながら基礎を学ぼう

## 第 2 回～第 6 回

条件分岐について学ぼう・関数の基本を学ぼう・繰り返し処理について学ぼう

## 第 7 回～第 8 回:

HTML/CSS を操作する方法を学ぼう・ユーザーの操作に対応させよう

## 第 9 回～第 10 回

データをまとめて扱おう

## 第 11 回～第 12 回

フォトギャラリーを作成しよう

## 第 13 回～第 14 回

便利な jQuery を使用してみよう・Web API の基本を学ぼう・YouTube の動画ギャラリーを作ろう

## 第 15 回～第 16 回

独学する技術を身につけよう

## 第 17 回 学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点 (60 点満点) と試験点数 (40 点満点) の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

いちばんやさしい JavaScript の教本 第 2 版

<https://www.kinokuniya.co.jp/f/dsg-08-EK-0701295>

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT006】**

科目	Unity C# I	科目区分	専門
履修時間	34 時間	授業形態	実習
開講学期	前期	対象学年	1 年
担当講師	長田 一	単位数	1 単位

**【授業のねらい】**

Unity を使用したアプリ作成を行うために必要なオブジェクト指向プログラミング C# を理解し、Unity のツールや C# プログラミングでのオブジェクト操作を学ぶ。

**【授業の展開計画】**

第 1 回 ～ 第 8 回 C# プログラミング基礎

第 9 回 Unity のインストール、ツールの基礎

第 10 回 C# でのオブジェクト操作

第 11 回 ～ 第 13 回 テキストを使ったゲームの作成

第 14 回 ～ 第 17 回 ゲームの自主作成、提出

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（60 点満点）と試験点数（40 点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

Unity の教科書 Unity 2022 完全対応版

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT007】**

科目	IT パスポート I	科目区分	専門
履修時間	51時間	授業形態	演習
開講学期	前期	対象学年	1年
担当講師	栗国 朝也	単位数	1単位

**【授業のねらい】**

IT パスポートの資格取得のため、IT の基礎知識（ハード、ソフト、ネットワーク、セキュリティ分野）について理解を深める。

**【授業の展開計画】**

第1回	コンピュータ基礎
第2回～第3回	ハードウェア関連
第4回～第5回	ソフトウェア関連
第6回～第7回	データベース関連
第8回～第10回	ネットワーク関連
第11回～第13回	セキュリティ関連
第14回～第16回	システム開発関連
第17回	学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

情報処理技術者試験キタミ式イラストIT塾ITパスポート〈令和05年〉

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT008】**

科目	基本情報処理技術者 I	科目区分	専門
履修時間	136時間	授業形態	演習
開講学期	通年	対象学年	1年
担当講師	翁長 武浩	単位数	4単位

**【授業のねらい】**

国家資格の IT 技術者の基本知識を学ぶ  
試験対策の基礎知識の INPUT 学習を重点的に学ぶ

**【授業の展開計画】**

- 第1回 コンピュータ構成要素
- 第2回 システム構成要素・ソフトウェア
- 第3回 基数記数法・数学的手法・その他理論
- 第4回 マルチメディア・データベース
- 第5回 ネットワーク
- 第6回 情報セキュリティ
- 第7回 アルゴリズム・オブジェクト指向・プログラミング
- 第8回 システム開発
- 第9回 企業・経営ツール
- 第10回 財務と会計・法務・ソリューションビジネス
- 第11回 プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント・ファシリティマネジメント
- 第12回 学期末テスト（前期）
- 第13回 コンピュータ構成要素
- 第14回 コンピュータ構成要素
- 第15回 ソフトウェアとマルチメディア
- 第16回 ソフトウェアとマルチメディア
- 第17回 基礎理論
- 第18回 基礎理論
- 第19回 アルゴリズムとプログラミング
- 第20回 アルゴリズムとプログラミング
- 第21回 システム構成要素
- 第22回 システム構成要素
- 第23回 ネットワーク技術
- 第24回 ネットワーク技術
- 第25回 情報セキュリティ
- 第26回 情報セキュリティ
- 第27回 システム開発技術
- 第28回 システム開発技術
- 第29回 マネジメント系
- 第30回 マネジメント系
- 第31回 ストラテジ系
- 第32回 ストラテジ系
- 第33回 模擬テスト
- 第34回 学期末テスト（後期）

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（40点満点）と試験点数（60点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

令和06年度 いちばんやさしい基本情報技術者 絶対合格の教科書＋出る順問題集

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT009】**

科目	Linux I	科目区分	専門基礎
履修時間	34時間	授業形態	演習
開講学期	前期	対象学年	1年
担当講師	臼坂忠雄	単位数	2単位
実務経験	IT 企業勤務経験		

**【授業のねらい】**

企業で、Web サーバーなどの OS として広く利用されている、Linux OS を学ぶ

**【授業の展開計画】**

- 第1回 Linux とは
- 第2回 仮想マシンインストール
- 第3回 CentOS7 インストール
- 第4回 ログイン、端末コマンド
- 第5回 ディレクトリ、ファイル、所有者
- 第6回 nano エディター
- 第7回 各種コマンド操作
- 第8回 ユーザ管理、パッケージ管理(yum)
- 第9回 Web サーバー立ち上げ (Apache)
- 第10回 FTP サーバー
- 第11回 SSH
- 第12回 シェルスクリプト
- 第13回 プロセスとシステム管理
- 第14回 セキュリティー
- 第15回 演習
- 第16回 演習
- 第17回 学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点 (60点満点) と試験点数 (40点満点) の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】Linux をマスターしたい人のための実践 Ubuntu****【参考文献・その他】** 特になし

**【科目コード：IT010】**

科目	Office 演習Ⅱ	科目区分	専門基礎
履修時間	51時間	授業形態	実習
開講学期	後期	対象学年	1年
担当講師	高橋 由美子	単位数	1単位

**【授業のねらい】**

Excel の基本的な使い方を覚え、入力方法や表・グラフの作成及び関数の使い方を学ぶ。効率的な操作方法を身に付け、資料作成などの業務に活かせる機能の習得を目標とする。また、授業内容と関連する資格として「情報処理技能検定試験 表計算2級」の取得を目指す。

**【授業の展開計画】**

- 第1回…………… Excel の概要と基礎知識、データの入力
- 第2回…………… データの入力と編集
- 第3回…………… 表の作成
- 第4回…………… 表の作成と編集、数式の入力
- 第5回…………… グラフの作成
- 第6回…………… グラフの作成と編集
- 第7回…………… データベースの利用
- 第8回…………… 便利な機能（検索・置換、PDF ファイルの保存）
- 第9～15回…………… 試験対策と模擬問題の実施、  
2級試験対策に必要な関数、2級模擬問題練習チェック表の作成と記録
- 第16回…………… 学期末試験
- 第17回…………… 情報処理技能検定試験

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（40点満点）と試験点数（60点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。  
提出物①：2級模擬問題練習チェック表

**【テキスト】**

よくわかる Microsoft Excel 2021 基礎  
報処理技能検定試験 表計算 2級・準2級 模擬問題集

**【参考文献・その他】**

無し

**【科目コード：IT011】**

科目	ビジネスマナーⅡ	科目区分	一般教養
履修時間	34時間	授業形態	講義
開講学期	後期	対象学年	1年
担当講師	高橋 由美子	単位数	2単位

**【授業のねらい】**

ビジネスの基本「報・連・相」から来客応対や他社訪問、名刺交換の実践的マナーを学び、ビジネスパーソンとしてのスキルやメンタルケアを習得する。また、「ソーシャルマナー3級」取得により信頼されるスキルの習得と自分の価値を相手に伝えることを目指す。

**【授業の展開計画】**

第1回……………キャリアガイダンス

第2～5回……………キャリア面談（1年次に年3回実施）2回目（10月）

第6回……………ソーシャルマナー3級認定講座

第7回……………ビジネスマナーⅡ

- ・ビジネスマナーの役割・就職活動に必要なビジネスマナー
- ・就業中のルール

第8～9回……………コミュニケーションの基本マナーⅡ

- ・基本的な指示の受け方・気を付けたい言葉づかいと口癖
- ・報連相とは・報告、連絡、相談の方法

第10～11回……………訪問時・来客時の基本マナー

- ・初めて会う人へのマナー
- ・来客応対の基本・他者訪問の基本・席次のマナー

第12～15回……………目標設定と達成力を考える

キャリア面談（1年次に年3回実施）3回目（2月）

第16回……………学期末テスト

第17回……………セルフケア

- ・ストレスとは・社会人に求められるセルフケア
- ・アンガーマネジメントとは・アンガーマネジメントの重要性

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（40点満点）と試験点数（60点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

提出物①：目標設定と達成力

**【テキスト】**

ビジネスマナーⅡ（オリジナルテキスト）

ソーシャルマナー3級認定講座テキスト

**【参考文献・その他】**

ワークガイダンス講習（第一・二分冊）

自信がつくビジネスマナー

**【科目コード：IT012】**

科目	Photoshop	科目区分	専門
履修時間	68時間	授業形態	実習
開講学期	後期	対象学年	1年
担当講師	末續河南衣	単位数	2単位

**【授業のねらい】**

- ① Photoshop 基本操作ができる。
- ② デザインのセオリー、基本原則を知ることができる。
- ③ 色、配色について知ることができる。レイアウトデザインについて知ることができる。
- ④ 色々な書き出しデータの特徴を知ることができる。
- ⑤ 印刷物の入稿データの仕方、その他のデータについて知ることができる。
- ⑥ 意欲的に課題制作に取り組むことができる。自分なりのオリジナル制作、重要性、大切さを知ることができる。
- ⑦ 作品の目的や意図を明確に持っていることをアピールできる。

**【授業の展開計画】**

## 第1回～第2回

- ① Photoshop の基本操作・ダウンロード初期設定
- ② 環境設定
- ② 課題（内容未定）

## 第3回

- ① 選択範囲の作成

## 第4回

- ① 画像移動と変形

## 第5回

- ① カラーモードと色調補正
- ② 課題（内容未定）

## 第6回

- ① ペイント

## 第7回

- ① レイヤー操作

## 第8回

- ① パスとシェイプ

## 第9回

- ① テキスト
- ② 課題（内容未定）

## 第10回

- ① フィルター

## 第11回

- ① 画像の入出力

## 第12回

- ① フォトレタッチ
- ② 課題（内容未定）

## 第13回

- ① ロゴデザイン

## 第14回

- ① カード&ステーションナリー

## 第15回

- ① フォトコラージュ

## 第16回

① Web サイトのデザイン  
第 17 回  
学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（40 点満点）と試験点数（60 点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

Photoshop®クイックマスターCC Windows&Mac

**【参考文献・その他】**

Adobe Firefy について

**【科目コード：IT013】**

科目	HTML コーディングⅡ	科目区分	専門
履修時間	68時間	授業形態	実習
開講学期	後期	対象学年	1年
担当講師	栗国 朝也	単位数	2単位

**【授業のねらい】**

HTML コーディングⅠで学習した、基礎を実践形式で応用に活かす。  
サイトの基本コーディング・サーバーへのアップロードなどを行う。

**【授業の展開計画】**

第1回～第7回	トップページ制作・CSS ファイル制作（課題）
第8回～第12回	サブページ制作・CSS 制作（課題）
第13回～第15回	リンク設定・動作確認
第16回	サーバーアップロード
第17回	学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

ほんの一手間で劇的に変わるHTML & CSSとWebデザイン実践講座

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT014】**

科目	JavaScript II	科目区分	専門
履修時間	51 時間	授業形態	実習
開講学期	後期	対象学年	1 年
担当講師	長田 一	単位数	1 単位

**【授業のねらい】**

前期で習得したプログラミングスキルを活かして独自アプリケーションを制作できる基本を学びます。

**【授業の展開計画】**

第1回

制作するアプリケーションに関するブレインストーミング・チーム編成

第2回～第8回

アプリケーション制作

第9回～第12回

周辺知識(トラブルシューティング、ツール活用)の学習

第13回～第14回

アプリケーション制作

第15回～第16回

成果物発表

第17回

学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点(60点満点)と試験点数(40点満点)の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

いちばんやさしいJavaScriptの教本 第2版

ネット上の情報より選抜して提供

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT015】**

科目	Unity C#II	科目区分	専門
履修時間	34 時間	授業形態	実習
開講学期	後期	対象学年	1 年
担当講師	長田 一	単位数	1 単位

**【授業のねらい】**

Unity を使い本格的な 2D、3D アプリ作成について理解を深め、講義後半では自作アプリ開発をする。

**【授業の展開計画】**

第 1 回～第 3 回 Unity ツールの応用と C# での操作。

第 4 回～第 10 回 テキストを使ったデモアプリの作成。

第 11 回～第 16 回 自作アプリの開発計画の考案と作成。

第 17 回 自作アプリの提出。作品発表。

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（60 点満点）と試験点数（40 点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

Unity の教科書 Unity 2022 完全対応版

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT016】**

科目	IT パスポートⅡ	科目区分	専門
履修時間	51時間	授業形態	演習
開講学期	後期	対象学年	1年
担当講師	栗国 朝也	単位数	1単位

**【授業のねらい】**

IT パスポートの資格取得のための基礎知識（プログラム系、ストラテジー系、マネジメント系）について理解を深める。

**【授業の展開計画】**

第1回～第2回	システム周りの各種マネジメント
第3回～第5回	プログラム関連
第6回～第8回	システム構成と故障対策
第9回～第11回	企業活動と関連法規
第12回～第13回	経営戦略の為の業務改善と分析方法
第14回～第16回	財務会計
第17回	学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

情報処理技術者試験キタミ式イラストIT塾ITパスポート〈令和05年〉

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT017】**

科目	Linux II	科目区分	専門基礎
履修時間	34時間	授業形態	演習
開講学期	後期	対象学年	1年
担当講師	臼坂忠雄	単位数	2単位
実務経験	IT 企業勤務経験		

**【授業のねらい】**

Linux OS の詳細を学ぶ

**【授業の展開計画】**

- 第1回 Linux システム、ハード、メモリ、カーネル、ユーザ空間
- 第2回 基本コマンドとディレクトリ構成
- 第3回 各種デバイスとマウント
- 第4回 ディスクとファイルシステム
- 第5回 カーネル起動の仕組み
- 第6回 ユーザ空間開始の仕組み
- 第7回 システム設定詳細
- 第8回 プロセスと資源利用の詳細
- 第9回 ネットワークとその設定
- 第10回 ネットワークのアプリケーションとサービス
- 第11回 シェルスクリプトの概要
- 第12回 ファイル転送と共有
- 第13回 ユーザ環境
- 第14回 Linux デスクトップ、開発ツール
- 第15回 仮想化技術
- 第16回 演習
- 第17回 学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】 動かしながらゼロから学ぶ Linux カーネルの教科書****【参考文献・その他】 特になし**

**【科目コード：IT018】**

科目	キャリアデザイン I	科目区分	一般教養
履修時間	51時間	授業形態	講義
開講学期	前期	対象学年	2年
担当講師	高橋 由美子	単位数	3単位

**【授業のねらい】**

自己理解を通して自分の強み・弱みを発見し、仕事理解をすることで職業についての理解を深め、自分の「やりたい仕事」を具現化する。また、自己 PR ができる履歴書やエントリーシートの書き方を学び、就職活動に自ら積極的に取り組もうとする姿勢を培う。

**【授業の展開計画】**

- 第1～2回……………キャリアガイダンス
- ・就職に対する希望条件チェックシート
  - ・「あなたにとって働くとは」の作文
- 第3回……………ジョブカードの必要性
- ・キャリア・プラン作成補助シートの活用
- 第4～7回……………ジョブカード（様式1-2）キャリア・プランシートの作成、  
キャリア面談（2年次に年3回実施）1回目（5月）
- 第8回……………仕事理解（職種・業界研究）
- 第9回……………応募書類の作成
- ・エントリーシートの書き方 ・履歴書の書き方
- 第10回……………応募書類のチェックと修正等
- 第11～14回……………面接対策（1）
- ・マナーの復習（インターンシップ前の準備にも対応）
  - ・面接質問リスト
- 第15回……………面接対策（2）
- ・入退室のマナー ・オンライン面接対策
- 第16回……………学期末テスト
- 第17回……………模擬面接の準備

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（40点満点）と試験点数（60点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。  
提出物①：「あなたにとって働くとは」の作文  
提出物②：応募書類等

**【テキスト】**

キャリアデザイン I（オリジナルテキスト）

**【参考文献・その他】**

キャリア・プラン作成補助シート  
ジョブカード（様式1-2）キャリア・プランシート  
ハローワーク 応募書類の作り方  
ワークガイダンス講習（第一・二分冊）

**【科目コード：IT019】**

科目	ポートフォリオI	科目区分	専門
履修時間	34時間	授業形態	実習
開講学期	前期	対象学年	2年
担当講師	末續河南衣	単位数	1単位

**【授業のねらい】**

- ① ポートフォリオの重要性をしっかりと理解することができる。
- ② 1年生の学びを活かし、自分なりのオリジナル作品の重要性、大切さを知ることができる。

**【授業の展開計画】**

## 第1回

- ① 1年生の課題、作品の整理
- ② キャリアデザインとポートフォリオ

## 第2回

- ① いいポートフォリオの作り方 01
- ② 課題制作（インフォグラフィックス）

## 第3回

- ① いいポートフォリオの作り方 02
- ② ポートフォリオの実例 01
- ③ あなたのポートフォリオを作る

## 第4回

- ① 表紙・コンセプト・PR制作
- ② ポートフォリオの実例 02

## 第5回

- ① 表紙・コンセプト・PR制作
- ② ポートフォリオの実例 03

## 第6回

- ① 表紙・コンセプト・PR制作
- ② ポートフォリオの実例 04
- ③ 課題制作（インフォグラフィックス）

## 第7回

- ① 見出し・キャプション
- ② 課題（内容未定）
- ③ ポートフォリオの実例 05

## 第8回

- ① 課題（内容未定）
- ② ポートフォリオの実例 06

## 第9回

- ① 課題（内容未定）
- ② ポートフォリオの実例 07

## 第10回

- ① 課題（内容未定）
- ② ポートフォリオの実例 08

## 第11回

- ① 課題（内容未定）
- ② ポートフォリオの実例 09

## 第12回

- ① 課題（内容未定）
- ② ポートフォリオの実例 10

## 第13回

- ① 課題（内容未定）
- ② ポートフォリオの実例 11

第 14 回

- ① 課題（内容未定）
- ② ポートフォリオの実例 12

第 15 回

- ① 課題（内容未定）
- ② ポートフォリオの実例 13

第 16 回

学期末テスト

第 17 回

- ① 課題（内容未定）
- ② ポートフォリオの実例 14

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（40 点満点）と試験点数（60 点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

採用担当者の心に響くポートフォリオアイデア帳

**【参考文献・その他】**

図解デザインについて

**【科目コード：IT020】**

科目	ネットワーク技術	科目区分	専門
履修時間	51時間	授業形態	実習
開講学期	前期	対象学年	2年
担当講師	栗国 朝也	単位数	3単位

**【授業のねらい】**

ネットワークの基礎を理解し VPN を活用し、安全に接続するための技術や知識を身に付ける

**【授業の展開計画】**

第1回	ネットワークとは
第2回～第5回	ネットワークの基礎知識
第6回～第8回	ポート関連・イーサネット関連・LAN スイッチ関連
第9回～第10回	IP 関連・認証と暗号化技術・無線 LAN 関連
第11回	冗長化技術・管理関連
第12回	インターネットとの接続・サブネット・CIDR
第13回	ルーティングの種類と経路の決定・VPN
第14回	ルーターの設定
第15回	LAN スイッチの設定
第16回	無線 LAN アクセスポイントの設定
第17回	学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

ネットワーク入門・構築の教科書

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT021】**

科目	ネットマーケティング	科目区分	専門
履修時間	34時間	授業形態	講義
開講学期	前期	対象学年	2年
担当講師	栗国 朝也	単位数	2単位

**【授業のねらい】**

インターネットマーケティングに関する、知識・手法・理論を学習する

**【授業の展開計画】**

第1回～第2回	インターネットマーケティングにおける基礎理論
第3回	インターネットマーケティングの個別手法
第4回～第5回	インターネットリサーチ・プロモーション
第6回	インターネット広告
第7回	インターネットを利用した販売
第8回～第9回	効果測定・外注管理
第10回	各種ポリシー
第11回～第12回	関連法規
第13回	インターネットとコンプライアンス、CSR
第14回	インターネット技術論
第15回～第16回	過去問題演習
第17回	学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

ネットマーケティング検定公式テキスト[インターネットマーケティング基礎編]第4版

**【参考文献・その他】**

**科目コード：IT022】**

科目	AI 開発	科目区分	専門
履修時間	51 時間	授業形態	実習
開講学期	前期	対象学年	2 年
担当講師	長田 一	単位数	1 単位

**【授業のねらい】**

機械学習で使用されるプログラミング言語 Python の基礎を学びます。

**【授業の展開計画】**

第 1 回～第 2 回

Python を学ぶ準備をしよう  
コマンドプロンプトに慣れよう

第 3 回～第 5 回

基礎を学びながらプログラムを作成しよう  
繰り返しと条件分岐を学ぼう

第 6 回～第 8 回

辞書とファイルの扱いを学ぼう  
会話 bot を作ろう

第 9 回～第 11 回

ライブラリを使いこなそう  
サードパーティ製パッケージを使いこなそう

第 12 回～第 16 回

Web アプリケーションを作成しよう  
さらに知識を身に付けるための学び方

第 17 回

学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（60 点満点）と試験点数（40 点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

いちばんやさしい Python 機械学習の教本 人気講師が教える業務で役立つ実践ノウハウ(第 2 版)

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT023】**

科目	Web アプリ開発 I	科目区分	専門
履修時間	51 時間	授業形態	実習
開講学期	前期	対象学年	2 年
担当講師	長田 一	単位数	1 単位

**【授業のねらい】**

1 年次に学んだ JavaScript をより高度に理解するために、Web アプリケーションの開発に取り組みます。成果物は卒業研究としてポートフォリオに加えられるようにします。

**【授業の展開計画】**

第 1 回～第 2 回

ブレインストーミング、方針確認、チーム編成

第 3 回～第 1 4 回

開発

第 1 5 回～第 1 6 回

成果物発表

第 1 7 回

学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（60 点満点）と試験点数（40 点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

いちばんやさしい Python の教本 第 2 版 人気講師が教える基礎からサーバサイド開発まで（第 2 版）

プリント配布

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT024】**

科目	基本情報処理技術者Ⅱ	科目区分	専門
履修時間	51時間	授業形態	演習
開講学期	前期	対象学年	2年
担当講師	翁長 武浩	単位数	1単位

**【授業のねらい】**

国家資格の IT 技術者の基本知識を学ぶ  
試験対策の基礎知識の OUTPUT 学習を重点的に学ぶ

**【授業の展開計画】**

- 第1回 模擬テスト1
- 第2回 コンピュータ構成要素
- 第3回 システム構成要素・ソフトウェア
- 第4回 基数記数法・数学的手法・その他理論
- 第5回 マルチメディア・データベース
- 第6回 ネットワーク
- 第7回 情報セキュリティ
- 第8回 アルゴリズム・オブジェクト指向・プログラミング
- 第9回 システム開発
- 第10回 企業・経営ツール
- 第11回 財務と会計・法務・ソリューションビジネス
- 第12回 プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント・ファシリティマネジメント
- 第13回 模擬テスト2
- 第14回 模擬テスト3
- 第15回 模擬テスト4
- 第16回 模擬テスト5
- 第17回 学期末テスト（前期）

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（40点満点）と試験点数（60点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

令和 6 年 基本情報技術者 過去問題集かんたん合格

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT025】**

科目	Java I	科目区分	専門基礎
履修時間	51時間	授業形態	演習
開講学期	前期	対象学年	2年
担当講師	臼坂忠雄	単位数	3単位
実務経験	IT 企業勤務経験		

**【授業のねらい】**

中、大企業などの、業務システム開発言語として、成功している、Java 言語、JavaWeb の基本を学ぶ

**【授業の展開計画】**

- 第1回 Java の基本、書き方
- 第2回 型のいろいろ
- 第3回 配列とコレクション
- 第4回 ストリーム処理
- 第5回 例外処理
- 第6回 ファイル操作
- 第7回 日付処理
- 第8回 オブジェクト指向
- 第9回 マルチスレッド
- 第10回 デザインパターン
- 第11回 ライブラリー
- 第12回 Java の Web 環境、インストール (Tomcat)
- 第13回 サーブレット
- 第14回 JSP
- 第15回 JavaBean
- 第16回 データベース接続
- 第17回 学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点 (60点満点) と試験点数 (40点満点) の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

基礎からのサーブレット/JSP 新版・新わかりやすい Java 入門編 (第3版)  
わかりやすい JakartaEE ウェブシステム入門

**【参考文献・その他】**

特になし

**【科目コード：IT026】**

科目	プレゼンテーション演習 I	科目区分	専門基礎
履修時間	51時間	授業形態	実習
開講学期	前期	対象学年	2年
担当講師	栗国 朝也	単位数	1単位

**【授業のねらい】**

PowerPoint の基本操作や機能を学習し、効果的なプレゼンテーション手法についての知識とスキルを習得する。

**【授業の展開計画】**

第1回	プレゼンテーションとは
第2回	PowerPoint の基本操作
第3回～第4回	スライド作成の基本
第5回～第6回	スライドの表現力を上げる
第7回～第8回	画像・図をスライドに挿入する
第9回	表を作成する
第10回	グラフを作成する
第11回～第12回	作図機能を使いこなす
第13回	アニメーションの設定
第14回～第15回	プレゼンテーションの実行と資料作成
第16回	PowerPoint の便利なその他の機能
第17回	学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

PowerPoint 2021 やさしい教科書 Office 2021/Microsoft 365 対応

**【参考文献・その他】**

無し

**【科目コード：IT027】**

科目	キャリアデザインⅡ	科目区分	一般教養
履修時間	51時間	授業形態	講義
開講学期	後期	対象学年	2年
担当講師	高橋 由美子	単位数	3単位

**【授業のねらい】**

就職活動の面接試験において、的確に自己アピールできているかを再確認する。そのうえで得意・苦手を把握し、効率的に面接対策が進められるよう面接力アップを図る。また、卒業後、ビジネスパーソンの一員として主体的に行動していく意欲を身につける。

**【授業の展開計画】**

- 第1回……………模擬面接の練習
  - ・ロールプレイ（ペアワーク）
- 第2～5回……………キャリア面談（2年次に年3回実施）2回目（10月）
  - ・入退室マナーの練習（個人）
  - ・模擬面接の練習（個人）
- 第6回……………ビジネス文書
- 第7回……………ビジネスメール
- 第8～10回……………今後のキャリアについて
- 第11回……………新社会人としての心構え応募書類のチェックと修正等
- 第12回……………就職活動フォロー面談
- 第13～15回……………キャリア面談（2年次に年3回実施）3回目（1月）
- 第16回……………学期末テスト
- 第17回……………社会生活への準備

**【履修上の注意事項】**

出席率が2／3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（40点満点）と試験点数（60点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。  
提出物①：「一年後の私」の作文  
提出物②：目標設定と達成力  
提出物③：その他ワークでの作成物等

**【テキスト】**

キャリアデザインⅡ（オリジナルテキスト）  
Society5.0のキャリアを考える

**【参考文献・その他】**

ワークガイダンス講習（第一・二分冊）

**【科目コード：IT028】**

科目	ポートフォリオII	科目区分	専門
履修時間	34時間	授業形態	実習
開講学期	後期	対象学年	2年
担当講師	末續河南衣	単位数	1単位

**【授業のねらい】**

- ① 意欲的に作品作りに取り組むことができる。
- ② 作品の目的や意図を明確に持っていることをアピールできる。
- ③ ニーズを理解したデザインの力、活かし方を表現することができる。(デザイン思考/アート思考)

**【授業の展開計画】**

## 第1回

- ① 課題 (内容未定)
- ② ポートフォリオの実例 15
- ③ デザインルール 01

## 第2回

- ① 課題 (内容未定)
- ② ポートフォリオの実例 16
- ③ デザインルール 02

## 第3回

- ① 課題 (内容未定)
- ② ポートフォリオの実例 17
- ③ デザインルール 03

## 第4回

- ① 課題 (内容未定)
- ② ポートフォリオの実例 18
- ③ デザインルール 04

## 第5回

- ① 課題 (内容未定)
- ② ポートフォリオの実例 19
- ③ デザインルール 05

## 第6回

- ① 課題 (内容未定)
- ② ポートフォリオの実例 20
- ③ デザインルール 06

## 第7回

- ① 課題 (内容未定)
- ② ポートフォリオの実例 21
- ③ 印刷 Web コンテンツ基礎知識 01

## 第8回

- ① 課題 (内容未定)
- ② ポートフォリオの実例 22
- ③ 印刷 Web コンテンツ基礎知識 02

## 第9回

- ① 課題 (内容未定)
- ② ポートフォリオの実例 23
- ③ 印刷 Web コンテンツ基礎知識 03

## 第10回

- ① 課題 (内容未定)

- ② ポートフォリオの実例 24
- ③ 印刷 Web コンテンツ基礎知識 04
- 第 11 回
  - ① 課題 (内容未定)
  - ② ポートフォリオの実例 25
  - ③ 印刷 Web コンテンツ基礎知識 05
- 第 12 回
  - ① 課題 (内容未定)
  - ② ポートフォリオの実例 26
  - ③ 印刷 Web コンテンツ基礎知識 06
- 第 13 回
  - ① 課題 (内容未定)
  - ② ポートフォリオの実例 27
  - ③ 印刷 Web コンテンツ基礎知識 07
- 第 14 回
  - ① 課題 (内容未定)
  - ② ポートフォリオの実例 15
  - ③ 印刷 Web コンテンツ基礎知識 08
- 第 15 回
  - ① 課題 (内容未定)
  - ② ポートフォリオの実例 28
  - ③ 印刷 Web コンテンツ基礎知識 09
- 第 16 回
  - ① 課題 (内容未定)
  - ② ポートフォリオの実例 29
  - ③ 印刷 Web コンテンツ基礎知識 10
- 第 17 回
- 学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点 (40 点満点) と試験点数 (60 点満点) の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

採用担当者の心に響くポートフォリオアイデア帳

**【参考文献・その他】**

印刷 Web コンテンツ基礎知識

**【科目コード：IT029】**

科目	知的財産管理	科目区分	一般教養
履修時間	34時間	授業形態	講義
開講学期	後期	対象学年	2年
担当講師	栗国 朝也	単位数	2単位

**【授業のねらい】**

学生・社会人問わず必要となる知的財産管理の、初歩的な知識・技能を学習し  
日常生活・業務において知的財産に関する対応の基礎をみにつける

**【授業の展開計画】**

第1回	知的財産とは
第2回	特許法の目的と保護対象
第3回	特許要件
第4回	特許出願後の手続き
第5回	特許権の管理と活用・特許権の侵害と救済
第6回	実用新案法・意匠法の保護対象と登録要件
第7回	意匠登録を受けるための手続き
第8回	意匠権の管理と活用・意匠権の侵害と救済
第9回	商標法の保護対象と登録要件・商標登録を受けるための手続き
第10回	商標権の管理と活用・商標権の侵害と救済
第11回	条約
第12回	著作権法の目的と著作物・著作者・著作者人格権
第13回	著作（財産）権・著作権の制限・著作隣接権
第14回	著作権の侵害と救済・不正競争防止法
第15回	民法・独占禁止法
第16回	種苗法・弁理士法
第17回	学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

知的財産管理技能検定3級公式テキスト[改訂13版]

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT030】**

科目	AI 活用	科目区分	専門
履修時間	51 時間	授業形態	実習
開講学期	後期	対象学年	2 年
担当講師	長田 一	単位数	1 単位

**【授業のねらい】**

生成 AI とそのツールを利用しあらゆる課題においてスピード感を持って高品質な成果をえられるように、その手段を広く習得する。

**【授業の展開計画】**

第 1 回

生成 AI 概要、活用事例

第 2 回

生成 AI ツールの紹介と活用

第 3～15 回

クラスを複数グループに分け AI ツールを活用した課題解決に取り組み

第 16 回

成果物をプレゼン

第 17 回

学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（40 点満点）と試験点数（60 点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】****【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT031】**

科目	Web アプリ開発Ⅱ	科目区分	専門
履修時間	51 時間	授業形態	実習
開講学期	後期	対象学年	2 年
担当講師	長田 一	単位数	1 単位

**【授業のねらい】**

成果物のブラッシュアップと、これまで学習してきたスキルを生かした自由制作を行いポートフォリオを充実させます。

**【授業の展開計画】**

第1回～第2回

ブレインストーミング、方針確認、チーム編成

第3回～第14回

開発

第15回～第16回

成果物発表

第17回

学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

いちばんやさしい Python の教本 第2版 人気講師が教える基礎からサーバサイド開発まで（第2版）

プリント配布

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT032】**

科目	プロジェクトマネジメント	科目区分	専門
履修時間	34時間	授業形態	講義
開講学期	後期	対象学年	2年
担当講師	翁長 武浩	単位数	2単位

**【授業のねらい】**

プロジェクトマネジメントの手法について学習する。

**【授業の展開計画】**

- 第1回 プロジェクトに関する基礎知識
- 第2回 プロジェクトマネジメントの心得
- 第3回 プロジェクトマネジメント活動
- 第4回 デリバリー・パフォーマンス領域
- 第5回 開発アプローチとライフサイクル・パフォーマンス領域
- 第6回 計画・パフォーマンス領域
- 第7回 プロジェクト作業・パフォーマンス領域
- 第8回 測定・パフォーマンス領域
- 第9回 ステークホルダー・パフォーマンス領域
- 第10回 チーム・パフォーマンス領域
- 第11回 不確かさ・パフォーマンス領域
- 第12回 計画フェーズ
- 第13回 要件定義フェーズ
- 第14回 計画・開発フェーズ
- 第15回 テスト・移行フェーズ
- 第16回 運用・保守フェーズ
- 第17回 学期末テスト（後期）

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（40点満点）と試験点数（60点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

PMBOK 第7版対応版プロジェクトマネジメント標準「PMBOK 入門」

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT033】**

科目	IOT	科目区分	専門
履修時間	34時間	授業形態	講義
開講学期	後期	対象学年	2年
担当講師	翁長 武浩	単位数	2単位

**【授業のねらい】**

IoTに関する基礎知識を学習する。

**【授業の展開計画】**

- 第1回 IoTの概要
- 第2回 クラウドコンピューティングとは
- 第3回 IoTシステムのビジネス展開
- 第4回 IoTシステムの全体像
- 第5回 第4次産業革命とは
- 第6回 シェアリングエコノミーとは
- 第7回 IoTデバイス概要
- 第8回 MEMSとは
- 第9回 IoT応用システムとは
- 第10回 産業用ロボットとは
- 第11回 ドローンの現状
- 第12回 スマートデバイスとは
- 第13回 IoT通信方式の概要
- 第14回 省エネ通信方式とは
- 第15回 IoTでデータを活用
- 第16回 IoTセキュリティ対策の概要
- 第17回 学期末テスト（後期）

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（40点満点）と試験点数（60点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

IoT技術テキスト 基礎編 改訂3版 MCPCIoTシステム技術検定[基礎]対応

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT034】**

科目	Java II	科目区分	専門基礎
履修時間	51時間	授業形態	演習
開講学期	後期	対象学年	2年
担当講師	臼坂忠雄	単位数	3単位
実務経験	IT 企業勤務経験		

**【授業のねらい】**

中、大企業などの、業務システム開発として、成功している、分散型 JavaWeb システムの仕様を学ぶ

**【授業の展開計画】**

- 第1回 Java Web MVC の仕組み
- 第2回 掲示板システム開発1
- 第3回 掲示板システム開発2
- 第4回 掲示板システム開発3
- 第5回 掲示板テスト
- 第6回 Jakarta EE とは、インストール (NetBeans / Payara Server)
- 第7回 JSF の仕組み
- 第8回 JSF 入力 / 出力
- 第9回 JSF ボタン、リンク、テーブル
- 第10回 JSF コンバータ、バリデータ
- 第11回 CDI の使い方
- 第12回 データベースと EJB
- 第13回 ORM マッピング
- 第14回 JPQL
- 第15回 セキュリティ
- 第16回 雑貨屋さん Web システムの内容
- 第17回 学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点 (60点満点) と試験点数 (40点満点) の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

基礎からのサーブレット/JSP 新版、 わかりやすい Jakarta EE ウェブシステム入門

**【参考文献・その他】**

特になし

**【科目コード：IT035】**

科目	プレゼンテーション演習Ⅱ	科目区分	専門基礎
履修時間	51時間	授業形態	実習
開講学期	後期	対象学年	2年
担当講師	栗国 朝也	単位数	1単位

**【授業のねらい】**

卒業研究の発表会に向けて、発表スライドの作成と魅せる、伝わるプレゼンテーションを実践する。

**【授業の展開計画】**

第1回	発表場面に応じたデザイン・レイアウトの構築
第2回～第5回	スライド制作
第6回	模擬プレゼン
第7回	卒業研究発表に向けて、デザイン・レイアウトの構築
第8回～第14回	スライド作成
第15回	配布資料作成
第16回	リハーサル
第17回	学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

PowerPoint 2021 やさしい教科書 Office 2021/Microsoft 365対応

**【参考文献・その他】**

無し

**【科目コード：IT036】**

科目	卒業研究	科目区分	専門
履修時間	34時間	授業形態	講義
開講学期	後期	対象学年	2年
担当講師	栗国 朝也	単位数	2単位

**【授業のねらい】**

2年間で学習した内容を集約し、目的に応じた研究・資料作成を行うことを目標にする。

**【授業の展開計画】**

第1回	卒業研究テーマを決める
第2回～第15回	制作・資料作成
第16回	研究発表会を想定してのリハーサル
第17回	学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（60点満点）と試験点数（40点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価をする。

**【テキスト】**

なし

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT037】**

科目	Figma	科目区分	専門
履修時間	34時間	授業形態	実習
開講学期	後期	対象学年	2年
担当講師	末續河南衣	単位数	1単位

**【授業のねらい】**

- ① Figma の基本を知る事ができる。

**【授業の展開計画】**

第1回

- ① Figma について学ぶ

第2回

- ① Figma の基本操作を学ぶ 01

第3回

- ① Figma の基本操作を学ぶ 02

第4回

- ① Figma で共同作業を行う 01

第5回

- ① Figma で共同作業を行う 02

第6回

- ① Figma で使えるリソースを知る 01

第7回

- ① Instagram 広告を作成する

第8回

- ① YouTube のサムネイルを作成する 01

第9回

- ① YouTube のサムネイルを作成する 02

第10回

- ① プレゼン資料を作成する 01

第11回

- ① プレゼン資料を作成する 02

第12回

- ① 名刺を作成する

第13回

- ① Web サイトのデザインを作成する 01

第14回

- ① Web サイトのデザインを作成する 02

第15回

- ① UI デザインを作成する 01

第16回

- ① UI デザインを作成する 02

第17回

学期末テスト

**【履修上の注意事項】**

出席率が2/3以下の者は不可とする。また遅刻3回で欠課1回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。

出席点（40点満点）と試験点数（60点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価

をする。

**【テキスト】**

はじめてでも迷わない Figma のきほん

**【参考文献・その他】**

**【科目コード：IT038】**

科目	After Effects	科目区分	専門
履修時間	34 時間	授業形態	実習
開講学期	前期	対象学年	2 年
担当講師	末續河南衣	単位数	1 単位

**【授業のねらい】**

- ① After Effects の知識・操作が身に付くことができる。
- ② 動画制作の基本が身に付くことができる。

**【授業の展開計画】**

## 第 1 回

- ① 動画について
- ② After Effects ダウンロード初期設定

## 第 2 回

- ① After Effects を使う前の準備

## 第 3 回

- ① 背景を作ろう

## 第 4 回

- ① タイトルを作ろう

## 第 5 回

- ① テロップを作ろう

## 第 6 回

- ① 場面転換を作ろう

## 第 7 回

- ① 立体的なアニメーションを作ろう

## 第 8 回

- ① 動画を書き出そう

## 第 9 回

- ① 課題 (内容未定)

## 第 10 回

- ① 課題 (内容未定)

## 第 11 回

- ① 課題 (内容未定)

## 第 12 回

- ① 課題 (内容未定)

## 第 13 回

- ① 課題 (内容未定)

## 第 14 回

- ① 課題 (内容未定)

## 第 15 回

- ① 課題 (内容未定)

## 第 16 回

学期末テスト

## 第 17 回

- ① 課題 (内容未定)

**【履修上の注意事項】**

出席率が 2 / 3 以下の者は不可とする。また遅刻 3 回で欠課 1 回とする。

**【評価方法】**

本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。  
出席点（40 点満点）と試験点数（60 点満点）の合計点数により秀、優、良、可、不可の評価  
をする。

**【テキスト】**

これからはじめる After Effects の本

**【参考文献・その他】**

モーション、アニメーションについて